

## Ⅱ 基本目標、実施に向けての取り組み

### 1章 自然の保全・再生

#### 1節 自然の水循環、多摩川の保全・再生

##### 1. 自然の水循環、多摩川の水質・水量の改善

- 目標 ● 羽村取水堰放流水の確保をはじめ、雨水浸透により地下水・湧水を保全するなど、渇水期にも豊かな流れがある川、安心して水遊びができる水質の確保をめざします。
- 降水の地下浸透を保つなど、湧水の保全・自然な水循環の確保に努めます。

#### <市の具体的な取り組み>

##### (1) 河川水質調査の実施<No. 1-1-1-1> (基本計画 p. 19)

事業名	多摩川合同採水
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	6月と11月、多摩川流域で一斉に採水、水質調査を実施した。

⇒ 水質分析結果は資料編 p. 37～39 へ

事業名	水質調査
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市内7ヶ所、年8回の水質調査を実施した。

⇒ 水質分析結果は資料編 p. 35～36 へ

##### (2) 流域下水道等の整備促進<No. 1-1-1-2> (基本計画 p. 19)

事業名	流域下水道等の整備促進
担当課	施設管理課

年度	取組内容
18年度	多摩川流域下水道計画に基づき、下水道の整備を関係都市町と取組んだ。

(3) 水質汚濁防止の啓発<No. 1-1-1-3> (基本計画 p. 19)

事業名	水質汚濁防止の啓発
担当課	施設管理課

年度	取組内容
18年度	下水道の使用方法的啓発

(4) 河川維持水量の確保<No. 1-1-1-4> (基本計画 p. 19)

事業名	河川維持水量の確保
担当課	施設管理課

年度	取組内容
18年度	多摩川流域協議会の水環境部会で国土交通省とともに研究

(5) 湧水地点の保護<No. 1-1-1-5> (基本計画 p. 19)

事業名	湧水調査
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市民との協働による調査と報告書の作成

(6) 地下水脈の保全<No. 1-1-1-6> (基本計画 p. 19)

事業名	湧水調査
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市民との協働による調査と報告書の作成

(7) 深層地下水の保全<No. 1-1-1-7> (基本計画 p. 20)

事業名	揚水量調査報告
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	都環境確保条例に基づく揚水量の報告時に適正利用を依頼した。

(8) 雨水地下浸透施策の推進<No. 1-1-1-8> (基本計画 p. 20)

事業名	雨水地下浸透施策の推進
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	浸透性舗装を必要に応じて拡大させ、浸透施策に取り組んだ。

事業名	雨水地下浸透施策の推進
担当課	施設管理課

年度	取組内容
18年度	一般宅地での雨水浸透ますの設置助成

事業名	雨水地下浸透施策の推進
担当課	教育：庶務課

年度	取組内容
18年度	校庭の雨水排水の一部を浸透処理する。

(9) 雨水の一時貯留、利用の促進<No. 1-1-1-9> (基本計画 p. 20)

事業名	新庁舎での雨水利用
担当課	総務課

年度	取組内容
18年度	新庁舎での雨水利用設備を導入、一部実施

(10) 水循環の学習促進<No. 1-1-1-10> (基本計画 p. 20)

事業名	水循環の学習促進
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	湧水探検隊による調査と報告書の作成

<市民事業>

(1) 多摩川流域一斉水質調査への参加<No. 1-1-1-C1> (基本計画 p. 20)

事業名	多摩川流域一斉水質調査
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	6月に市内5ヶ所を対象に「全国一斉身近な川の調査」を実施

(2) 湧水調査の実施<No. 1-1-1-C2> (基本計画 p. 20)

事業名	湧水調査
担当課	市民事業（担当課：環境課）

年度	取組内容
18年度	市民との協働による調査と報告書の作成

## 2. 多摩川の防災、河川生態系の保全

- 目標
- 河川の長期的な変化を踏まえ、治水・利水・環境のバランスのとれた川づくりを要請するとともに、市民の防災意識の高揚や河川への理解を高めます。
  - 瀬や淵のある河原、カワラノギクなどの植生、清流に棲む魚や鳥など以前の多摩川の自然の復元をめざします。
  - 多摩川の自然を理解し育む、自然環境学習や清掃活動、川遊びがさかんになることをめざします。

### <市の具体的な取り組み>

#### (1) 水害予防対策<No. 1-1-2-1>（基本計画 p. 21）

事業名	水害予防対策
担当課	環境課・安全安心まちづくり課

年度	取組内容
18年度	地域防災計画修正版に基づく水害予防

#### (2) 河川防災施設の整備<No. 1-1-2-2>（基本計画 p. 21）

事業名	河川防災施設の整備
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	国土交通省に要請。

#### (3) 防災意識の高揚<No. 1-1-2-3>（基本計画 p. 21）

事業名	防災意識の高揚
担当課	安全安心まちづくり課

年度	取組内容
18年度	ホームページで災害情報等を提供し、意識の高揚に努めた。

(4) 歴史的河川土木施設の保全<No. 1-1-2-4> (基本計画 p. 21)

事業名	霞堤など河川土木施設の調査
担当課	社会教育課

年度	取組内容
18年度	新資料の収集整理

(5) 川の観察会、植生管理等の促進<No. 1-1-2-5> (基本計画 p. 21)

事業名	環境フェスティバル
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	ふっさ環境フェスティバルの中のプログラム(多摩川水中探検隊、多摩川自然観察会)を実施

⇒ 環境フェスティバルの内容は資料編 p. 66 へ

(6) 学習活動支援体制の整備<No. 1-1-2-6> (基本計画 p. 22)

事業名	水辺の楽校
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	多摩川で子どもが自然に親しむ水辺の楽校への支援

⇒ 水辺の楽校の内容は資料編 p. 67 へ 68

事業名	環境学習教員研修
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境学習教員研修のなかで「多摩川で学ぶ」を講座に組み込む。

⇒ 環境学習教員研修の内容は資料編 p. 68 へ

<市民事業>

(2) 生態系調査・自然観察の展開<No. 1-1-2-C2> (基本計画 p. 22)

事業名	水辺の楽校
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	水辺の楽校運営協議会が「多摩川の達人になろう」講座を実施する中で調査等を行った。市、国土交通省が支援

(3) 学習支援体制の強化<No. 1-1-2-C3> (基本計画 p. 22)

事業名	水辺の楽校
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	水辺の楽校運営協議会が実施した。市、国土交通省が支援

(4) 河川清掃や植生管理の展開<No. 1-1-2-C4> (基本計画 p. 22)

事業名	河川清掃
担当課	市民事業 (担当課：施設工事課)

年度	取組内容
18年度	ふっさ環境フェスティバルの中で市民ボランティアならびに横田基地内の軍人等により、多摩川中央公園付近の河川清掃を行った。参加人数 209 人 (ゴミの量：可燃 90kg・不燃 160kg)

2節 都市の自然の保全・再生

1. 4つの自然軸の保全

目標 ● 福生市の自然の骨格となる立川段丘崖線、玉川上水、拝島段丘崖線、多摩川の4つの樹林帯の永続的な保全に努めます。

<市の具体的な取り組み>

(2) 樹林地等の開発抑制・保全<No. 1-2-1-2> (基本計画 p. 27)

事業名	樹林地等の開発抑制・保全
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	玉川上水の緑地保全是、東京都景観条例により一定規模以上の建築物の建築や、土地の開発などに対して規制している。また、都市計画法に規定する都市施設として緑地を指定することにより保全。

事業名	保存樹林地、保存樹木、保存生垣奨励金交付
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	保存樹林地、保存樹木、保存生垣に対し奨励金を交付した。

⇒ 保存樹林地等奨励金件数は資料編 p. 58 へ

## 2. 都市の自然生態系の再生

- 目標 ● 公園緑地の拡大を図るとともに、自然生態系に配慮した整備・管理をめざします。
- みんなの緑として、市民による樹林や草原の管理・運営等が拡大するよう努めるとともに、多くの市民が自然に関心を持ち、楽しむようになることをめざします。

### <市の具体的な取り組み>

#### (1) 街区公園等の整備<No. 1-2-2-1> (基本計画 p. 28)

事業名	街区公園等の整備
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	公園維持工事を行い公園の整備を行った。

#### (2) 公園緑地での自然再生事業の展開<No. 1-2-2-2> (基本計画 p. 28)

事業名	萌芽更新事業の実施
担当課	施設工事課

年度	取組内容
----	------

18年度	萌芽更新活動の実施
------	-----------

(3) 街中の小さな自然の創出<No. 1-2-2-3> (基本計画 p. 28)

事業名	ビオトープの設置
担当課	教育委員会庶務課

年度	取組内容
18年度	第六小学校のビオトープを維持

(6) 自然のしくみの理解<No. 1-2-2-6> (基本計画 p. 29)

事業名	市民環境大学
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市民環境大学の中で自然の仕組みの理解へ向けた学集会を実施する。

事業名	郷土資料室での展示活動の実施
担当課	社会教育課

年度	取組内容
18年度	自然観察会の実施

(7) 学習活動支援体制の整備<No. 1-2-2-7> (基本計画 p. 29)

事業名	市民環境大学の実施
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市民環境大学を開校。多摩川の達人講座の実施

⇒ 市民環境大学の内容は資料編 p. 67 へ  
多摩川の達人講座の内容は資料編 p. 68

事業名	学習会の実施
担当課	社会教育課

年度	取組内容
----	------

18年度	史跡見学会・体験学習の開催
------	---------------

## <市民事業>

### (1) 萌芽更新活動への参加<No. 1-2-2-C1> (基本計画 p. 29)

事業名	萌芽更新活動への参加
担当課	市民事業 (担当課: 施設工事課)

年度	取組内容
18年度	雑木林の再生を目的とし、積極的に手を加えるという緑地保全・再生の考えのもとに、樹木伐採、下草刈、モヤワケ等の保全活動を行った。あわせて会議、作業、研修、学習会等の実施

### (2) 市民による緑の管理・自然観察会の開催<No. 1-2-2-C2> (基本計画 p. 29)

事業名	落ち葉や剪定枝の堆肥化
担当課	市民事業 (担当課: 施設工事課)

年度	取組内容
18年度	ストックヤードの設置、地域の草花樹木選び及び植栽管理を行う公園ボランティア制度を引き続き募集する。

事業名	自然観察会の実施
担当課	市民事業 (担当課: 社会教育課)

年度	取組内容
18年度	自然観察会の実施

## 2章 潤い豊かな安心できるまちの創造

### 1節 福生らしい景観、資源を活かすまちづくり

#### 1. 景観まちづくり

- 目標
- 自然と歴史的環境に調和した景観を保ち、福生らしさを大切にしたい美しいまちなみ形成をめざします。
  - 市民によるまちの環境美化活動の促進をめざします。

<市の具体的な取り組み>

(1) 景観条例等の制定<No. 2-1-1-1> (基本計画 p. 33)

事業名	景観条例の制定
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	福生市まちづくり景観基本計画の内容を取り入れた条例を制定

(2) 自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用<No. 2-1-1-2> (基本計画 p. 33)

事業名	玉川上水の活用
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	玉川上水散策絵図の配布

事業名	玉川上水散策案内板の設置
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	玉川上水散策コースの第2ルート及び第4ルートの案内板設置

(3) 屋外広告物の規制<No. 2-1-1-3> (基本計画 p. 33)

事業名	屋外広告物の規制
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	違法屋外広告の撤去活動を実施

(4) 清潔で美しいまちの維持<No. 2-1-1-4> (基本計画 p. 33)

事業名	各種会議の開催、推進委員の活動
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	廃棄物減量等推進委員の活動。ごみゼロデー（町会・自治会一斉清掃）を実施する。

事業名	公園の美化運動
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	ボランティアによる河川敷公園の清掃を実施した。また、公園のゴミ不法投棄早期除去及び看板等による美化等と呼びかけた。

事業名	美化活動の支援
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	市民による環境美化活動を支援し、熊川地区の分水で清掃したごみ、砂利等の回収を実施

#### <市民事業>

##### (1) 福生らしい景観の調査<No. 2-1-1-C1> (基本計画 p. 34)

事業名	まちづくり景観会議の開催
担当課	市民事業 (担当課：まちづくり計画課)

年度	取組内容
18年度	まちづくり景観基本計画を基にまちづくり景観条例を策定した。その中に景観に対する提案制度、景観協定、景観推進団体の認定について規定した。

##### (2) 環境美化活動の展開<No. 2-1-1-C2> (基本計画 p. 34)

事業名	環境美化活動の展開
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	廃棄物減量等推進委員の活動、ごみ減量プロジェクトの活動を実施。実行委員会形式で喫煙マナーアップの活動も行った。

⇒ 「ごみ減量プロジェクト」の内容は資料編 p. 66 へ  
喫煙マナーアップの内容は資料編 p. 68

(3) 商店街等での景観協定<No. 2-1-1-C3> (基本計画 p. 34)

事業名	商店街等での景観向上
担当課	市民事業 (担当課：地域振興課)

年度	取組内容
18年度	ガーデンポットの設置など、景観や雰囲気作りに努めた。

## 2. 玉川上水などを活かしたまちづくり

目標 ● 玉川上水や熊川分水など、上水のまちの歴史性・雰囲気を活かし、潤いのあるまちづくりを進めます。

<市の具体的な取り組み>

(1) 玉川上水沿いの遊歩道化<No. 2-1-2-1> (基本計画 p. 35)

事業名	上水沿い遊歩道の連続性確保
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	遊歩道化実現可能区間については、関係機関と調整を図り整備に向けて検討する。

(2) 散策路のネットワーク化<No. 2-1-2-2> (基本計画 p. 35)

事業名	散策路のネットワーク化
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	下の川緑地、多摩川緑地等を基軸として、これらに結節する主要な施設との散策路のネットワーク化を目指した。

(3) 熊川分水を活かすまちづくり<No. 2-1-2-3> (基本計画 p. 35)

事業名	整備モデル地区の実施設計
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	分水を活かしたまちづくりに向けて環境整備に取

	り組んだ。
--	-------

事業名	保存会の組織化への支援
担当課	公民館

年度	取組内容
18年度	熊川分水に親しむ会と白梅会館との共同企画により、視察と歴史学習からまちづくりと環境保全を深めた。

### <市民事業>

#### (1) 散策路ルート調査<No. 2-1-2-C1> (基本計画 p. 35)

事業名	玉川上水散策絵図への取り組み
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	玉川上水散策絵図の配布

## 2 節 安心して歩ける道・都市施設の整備

### 1. 安心できる道路・都市施設の整備

目標 ● 車優先の道路、都市構造から、緑があふれ、人に優しい道づくり、まちのバリアフリーをめざします。

#### <市の具体的な取り組み>

#### (1) 地域バリアフリーの推進<No. 2-2-1-1> (基本計画 p. 39)

事業名	バリアフリー事業の推進
担当課	社会福祉課

年度	取組内容
18年度	バリアフリー推進計画に基づく事業の推進 (柳通り改良事業、新庁舎建設事業、拝島駅自由通路整備事業、二小南側、一中西側遊歩道設置事業、加美平北公園便所改良事業、中央体育館耐震補強事業など)

#### (2) 緑の軸・地域バリアフリーの軸としての幹線道路の整備<No. 2-2-1-2>

(基本計画 p. 39)

事業名	幹線道路の整備推進
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	国、都に対し早期整備要望活動を実施

(3) 中心商業地区の安全化・快適化<No. 2-2-1-3> (基本計画 p. 40)

事業名	商店街振興プランの推進
担当課	地域振興課

年度	取組内容
18年度	福生市商店街振興プランをより推進

(4) 生活道路の安全化<No. 2-2-1-4> (基本計画 p. 40)

事業名	安全化に向けた道路改良
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	安全化に向けた道路改良を進めた。

(5) 道路美化ボランティア制度の導入<No. 2-2-1-5> (基本計画 p. 40)

事業名	道路美化ボランティア制度の導入
担当課	施設管理課

年度	取組内容
18年度	市民公募を行い市民と市が協働でまちづくりを目指す。

(6) 住宅の耐震化の促進<No. 2-2-1-6> (基本計画 p. 40)

事業名	住宅の耐震化の促進
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	国庫補助金を受け、福生市耐震改修促進計画を策定。耐震診断助成事業の実施要綱を作成。

<市民事業>

(1) 街並みのバリア調査<No. 2-2-1-C1> (基本計画 p. 40)

事業名	街並みのバリア調査
担当課	市民事業 (担当課：社会福祉課)

年度	取組内容
18年度	バリアチェックの実施

2. 緑豊かな優れた居住環境づくり

- 目標 ● 潤いある居住空間の確保をはじめ、ヒートアイランド対策や健全な水環境を確保するため、都市緑化や農地の確保による緑豊かな市街地の形成をめざします。
- 公園、緑地など、公共空間について、市民共有の財産として、地域で維持・管理を行うコミュニティ活動の促進をめざします。

<市の具体的な取り組み>

(1) 住宅や事業所などの緑化<No. 2-2-2-1> (基本計画 p. 41)

事業名	緑化に関する奨励金の交付等
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	保存樹林、保存樹木、保存生垣奨励金の交付。花いっぱい運動の実施

⇒ 保存樹林等奨励金交付件数は資料編 p. 58 へ

⇒ 花いっぱい運動の内容は資料編 p. 69 へ

事業名	緑化用地の確保等
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	公園・緑地用地の確保及び緑化指導

(2) 公共施設等の緑化<No. 2-2-2-2> (基本計画 p. 41)

事業名	公共施設等の緑化
担当課	総務課

年度	取組内容
18年度	新庁舎建設工事で緑化を図る

事業名	公共施設等の緑化
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	東京における自然の保護と回復に関する条例により緑地を確保した。

(3) 農地（生産緑地）の保全・確保・活用<No. 2-2-2-3>（基本計画 p. 41）

事業名	農地パトロールの実施
担当課	地域振興課

年度	取組内容
18年度	農地管理月間を5月・9月と定め、年2回農地パトロールを実施

事業名	農地の保全・確保・活用
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市民体験農園の検討

(4) 市民による公園等の維持管理の促進<No. 2-2-2-4>（基本計画 p. 42）

事業名	市民による公園等の維持管理
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	公園等の維持管理の促進、公園ボランティアの普及活動

<市民事業>

(1) 都市農業の継承<No. 2-2-2-C1>（基本計画 p. 42）

事業名	農業視察研修への参加
担当課	市民事業（担当課：地域振興課）

年度	取組内容
18年度	市民体験農園の視察研修

(3) 公園ボランティア制度による管理<No. 2-2-2-C3> (基本計画 p. 42)

事業名	公園ボランティア制度への参加
担当課	市民事業 (担当課：施設工事課)

年度	取組内容
18年度	公園ボランティア制度の普及を行っていく。

(4) 緑化指導の推進<No. 2-2-2-C4> (基本計画 p. 42)

事業名	緑化指導の推進
担当課	市民事業 (担当課：施設工事課)

年度	取組内容
18年度	市内造園業者の協力により、樹木剪定講習会を実施した。

### 3章 暮らし方の変革・地球システムへの適合

#### 1節 ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進

##### 1. ごみの発生抑制・処理負担の適正化

目標 ● ごみ問題の理解を広げるとともに、4R運動などの定着、処理負担の明確化によるゴミ発生量の抑制をめざします。

⇒ ゴミの発生抑制等の数値は資料編 p. 59～65 へ

#### <市の具体的な取り組み>

(1) ごみ問題の情報提供・行動計画の策定<No. 3-1-1-1> (基本計画 p. 47)

事業名	ゴミ問題の情報提供
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	清掃日より充実

(2) ごみを減らす生活の呼びかけ<No. 3-1-1-2> (基本計画 p. 47)

事業名	ゴミを減らす生活の呼びかけ
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	出前講座等の実施。

(3) 排出者負担の明確化による発生抑制<No. 3-1-1-3> (基本計画 p. 47)

事業名	手数料の改定
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	事業者へ減量の呼びかけ

(4) 拡大生産者責任に基づく事業活動への呼びかけ<No. 3-1-1-4> (基本計画 p. 47)

事業名	排出量調査の実施
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	事業所に対して粘り強く減量を呼びかける

## 2. 資源化・適正処理のためのシステム構築

- 目標
- 将来的には生ごみの全量を資源として利用できるよう取り組みを進めます。
  - 資源の再使用、再利用のためのシステム構築を進めるとともに、埋立てゼロをめざします。

⇒ 資源化等の数値は資料編 p. 59～65 へ

### <市の具体的な取り組み>

(1) 分別による資源化・危険物等適正処理の徹底<No. 3-1-2-1> (基本計画 p. 49)

事業名	分別による資源化・危険物等適正処理の徹底
担当課	環境課

年度	取組内容
----	------

18年度	容器・包装プラスチック資源化実施
------	------------------

(2) 生ごみ資源化システムの構築<No. 3-1-2-2> (基本計画 p. 49)

事業名	生ゴミ資源化システムの構築
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	生ゴミ処理機購入補助金について、市民に対してPRを徹底する。

(3) 枝木の資源化<No. 3-1-2-3> (基本計画 p. 50)

事業名	枝木の資源化
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	枝木のチップ化促進

(4) 廃プラスチック類の利用・処理の研究<No. 3-1-2-4> (基本計画 p. 50)

事業名	廃プラスチック類の利用・処理の研究
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	容器・包装プラスチック資源化実施

(5) 地域リサイクルシステムの強化<No. 3-1-2-5> (基本計画 p. 50)

事業名	地域リサイクルシステムの強化
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	拠点回収箇所の増設

(6) 適正な中間処理、最終処理の推進<No. 3-1-2-6> (基本計画 p. 50)

事業名	焼却炉のエコセメント事業の推進
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	東京たま広域資源循環組合でエコセメント化事業を開始

### <市民事業>

#### (1) 生ごみ堆肥化に向けた学習活動<No. 3-1-2-C1> (基本計画 p. 50)

事業名	生ゴミ堆肥化に向けた学習活動
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	ごみ減量プロジェクトにて学習活動を進めた。

⇒ ごみ減量プロジェクトの内容は資料編 p. 66 へ

#### (2) フリーマーケット等の開催<No. 3-1-2-C2> (基本計画 p. 50)

事業名	フリーマーケットの開催
担当課	市民事業 (担当課：地域振興課)

年度	取組内容
18年度	シルバー人材センターに委託して、年4回実施する。

## 2 節 地球環境問題・公害等への取り組み

### 1. 地球温暖化への取り組み

- 目標 ● 地球温暖化対策への地域的な寄与をめざし、温室効果ガスの発生抑制に取り組みます。
- 小さなまちの特性を活かし、自転車のまちづくりを進めます。

### <市の具体的な取り組み>

#### (1) 地球温暖化防止対策の枠組みの明確化<No. 3-2-1-1> (基本計画 p. 54)

事業名	地球温暖化対策実行計画の取り組み
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	福生市地球温暖化対策実行計画に基づき市役所の

	温室効果ガス排出量を削減、環境ビジネス等への支援。
--	---------------------------

⇒ 庁内地球温暖化対策の結果は資料編 p. 69 へ

事業名	福生スクラム・マイナス50%事業
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市と商工会が福生スクラム・マイナス50%協議会の事務局となり、環境省の『環境と経済の好循環のまちモデル事業』の補助金を受けて、地球温暖化対策を進める。

⇒ 内容は資料編 p. 67 へ

(2) 省エネルギー・省資源の促進、クリーンエネルギーへの転換<No. 3-2-1-2> (基本計画 p. 54)

事業名	福生スクラム・マイナス50%事業
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市と商工会が福生スクラム・マイナス50%協議会の事務局となり、環境省の『環境と経済の好循環のまちモデル事業』の補助金を受けて、地球温暖化対策を進める。

⇒ 内容は資料編 p. 67 へ

事業名	新庁舎建設工事
担当課	総務課

年度	取組内容
18年度	太陽光発電、地熱利用、コジェネ、屋上緑化、雨水再利用などを導入、一部実施。

(3) 自動車公害対策・低公害型自動車の普及<No. 3-2-1-3> (基本計画 p. 54)

事業名	公用車の更新
担当課	環境課

年度	取組内容
----	------

18年度	公用車の低公害車への更新を促進
------	-----------------

(5) 公共交通機関の利用促進<No. 3-2-1-5> (基本計画 p. 55)

事業名	公共交通機関の利用促進
担当課	企画調整課・秘書広報課

年度	取組内容
18年度	高齢者等交通弱者を支援するための福祉交通網の導入について検討していく。また、JRを含む公共交通機関の利用促進のための利便性向上に向けて、関係する協議会等を通じて要請していく。

<市民事業>

(1) 地球温暖化防止等の活動展開<No. 3-2-1-C1> (基本計画 p. 55)

事業名	環境市民会議
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	エスコ事業、市民発電等への参加、打ち水大作戦の実施

(2) 省エネルギー・新エネルギー機器の普及活動<No. 3-2-1-C2> (基本計画 p. 55)

事業名	福生スクラム・マイナス 50%事業
担当課	市民事業 (担当課：環境課)

年度	取組内容
18年度	福生スクラム・マイナス 50%事業の展開

⇒ 福生エネルギー市民会議の内容は資料編 p. 67 へ

2. 公害防止・有害化学物質対策

目標 ● 環境基準の達成をめざすとともに、有害化学物質等の適切な管理を促します。

<市の具体的な取り組み>

(1) 公害防止対策の推進<No. 3-2-2-1> (基本計画 p. 56)

事業名	各種分析委託・苦情処理
-----	-------------

担当課	環境課
-----	-----

年度	取組内容
18年度	各種分析委託、各種苦情処理

⇒ 各種分析委託の調査結果は資料編 p. 33～54 へ

⇒ 各種苦情処理などの内容は資料編 p. 55～57 へ

## (2) 有害化学物質対策の推進<No. 3-2-2-2> (基本計画 p. 56)

事業名	有害化学物質対策の推進
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	都環境確保条例に基づき報告を指導するとともに、適正管理を要請

## 4章 計画の推進・環境まちづくりの展開

### 1・環境教育・学習の推進

- 目標
- 環境基本計画を推進するための合意の形成や環境まちづくりを担う人材発掘のきっかけ、施策の実効性を確保するため、環境教育・学習の総合的な展開を進めます。
  - 学校における環境教育を推進する体制づくりをはじめ、市民の自主的な環境学習の促進を支援し、環境まちづくりに一人でも多くの人に参加するように努力します。

#### <市の具体的な取り組み>

##### (1) 学校における環境教育の推進<No. 4-1-1> (基本計画 p. 62)

事業名	環境学習教員研修
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境学習教員研修を実施 (4日間)

事業名	環境学習教員研修支援
担当課	指導室

年度	取組内容
18年度	環境学習教員研修を支援。

⇒ 環境学習教員研修の内容は資料編 p. 68 へ

(2) 地域・市民の環境学習の推進<No. 4-1-2> (基本計画 p. 63)

事業名	環境学習の推進
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	市民環境大学や水辺の楽校「多摩川の達人」を実施し、福生の環境学習リーダーの養成を目指した。

⇒ 市民環境大学の内容は資料編 p. 67 へ

事業名	環境学習の推進
担当課	公民館

年度	取組内容
18年度	夏休み自然体験教室、たんけん仲間、遊びを発見しようの実施、地方自治のあり方を考える事業実施。持続可能な開発のための教育（ESD）の取組み。

## 2. パートナーシップの確立

目標 ● 市民プランに位置付けられた自主的活動への支援や、本計画の『市民事業』の実行をめざし、政策や事業決定、執行の段階で、真の市民参加がなされるよう配慮していきます。

### <市の具体的な取り組み>

(1) 市民による環境のまちづくり活動への支援<No. 4-2-1> (基本計画 p. 64)

事業名	市民活動への支援
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境フェスティバル、花いっぱい運動を実施。各種市民会議への支援

⇒ 環境フェスティバルの内容は資料編 p. 66 へ

⇒ 花いっぱい運動の内容は資料編 p. 69 へ

事業名	地域猫制度
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	地域猫制度開始（去勢・不妊手術への助成）

事業名	萌芽更新
担当課	施設工事課

年度	取組内容
18年度	萌芽更新活動の支援

事業名	景観市民会議の開催
担当課	まちづくり計画課

年度	取組内容
18年度	福生市まちづくり景観基本計画の内容（支援策を含む）を取り入れ、景観条例を制定した。

(2) 市の政策決定・事業における市民参加の促進<No. 4-2-2>（基本計画 p. 65）

事業名	市民参加の促進
担当課	協働推進課・各課

年度	取組内容
18年度	市民講師による講座を実施し市民の社会参加を進める。 輝き市民サポートセンターの運営 男女共同参画情報誌発行 男女共同参画第4期行動計画策定に向けた市民啓発事業として実態調査、意識調査を市民参加のワークショップにより実施

3. 計画推進体制の確立

- 目標
- 各種モニタリング等の促進を図るとともに、正確な情報が共有されるよう努めます。
  - 市総合計画の3ヵ年実施計画への予算措置や事業の執行状況、効果

を確認するとともに、課題の把握や事業の見直しを図るため、計画、実行、評価、見直しを適正にコントロールする仕組みを作ります。

- 市の事業者としての側面から、地球温暖化対策実行計画などの推進も含め、持続的改善を図る環境管理システム（EMS）の構築も視野に入れた取り組みを進めます。

(1) 環境情報の収集・提供<No. 4-3-1>（基本計画 p. 67）

事業名	環境情報の収集・提供
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	年4回『かんきょう通信』を発行（全戸配布） 福生市環境白書、湧水調査報告書を発行

⇒ 『かんきょう通信』の内容は資料編 p. 67 へ

(2) （仮称）福生環境ネットワークの設置・支援<No. 4-3-2>（基本計画 p. 67）

事業名	（仮称）福生環境ネットワークの設置・支援
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境情報プロジェクトが環境情報の提供に努める中で、ネットワーク化を研究

(3) 環境審議会の開催<No. 4-3-3>（基本計画 p. 67）

事業名	環境審議会の開催
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境基本計画の取組み状況について評価した。

⇒ 福生市環境審議会の内容は資料編 p. 66 へ

(4) 実施状況の公表<No. 4-3-1>（基本計画 p. 67）

事業名	環境白書の発行
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境白書の発行

(5) 事業所としての率先行動の推進<No. 4-3-5> (基本計画 p. 67)

事業名	市役所の環境行動
担当課	環境課

年度	取組内容
18年度	環境マネジメントシステムの検討、地球温暖化対策実行計画の推進。